

大都会...OKKOT

ひとりの男とMr.レディーがつづれ織る

ちよつとオシャレなヒューマン・ストーリー



男、女...この世にはもつと素晴らしい  
(スケレ者へ)もいるのです。

# 夜明けの Mr.レディー シンデレラ

片岡鶴太郎 小野寺 昭 矢木沢まり(新人) 監督■瀬川昌治

金田賢一・永島暎子・森尾由美・赤塚真人・森川正太/ガッツ石松・青江・アベチャングループ/園佳也子・若林 豪/伊東四朗

企画・製作・原案 ■加藤博明/プロデューサー ■加藤美千子

脚本 ■下飯坂菊馬・林 誠人・瀬川昌治/撮影 ■林 兆/照明 ■山川英明/録音 ■谷村彰治/美術 ■北川 弘・澤田清隆/編集 ■浦岡敬一/助監督 ■加藤 仁/音楽 ■宇崎竜童  
協賛 ■株マックス・ファクター/株アート・ネイチャー 撮影協力 ■レストランシアター・アベチャン/クラブ・プティ・シャトー/ラ・マダム青江 製作 ■株日映 配給 ■東宝株



©1989 TOHO 199759-202

# Daybreak's CINDERELLA



## ■解説

〈Mr・レディー〉……。

この不思議な響き、まさに現代の風俗を形容する新語ではないでしょうか。ホモ・セクシュアルな世界に生きる人々。

オカマ、ゲイ・ボーイ、ニュー・ハーフ、…etc。その呼び名は様々です。男でもない、ましてや女でもない彼等(?)は、自分たちを“女”と言い切ってはばかりません。〈Mr・レディー〉という形容を与えられるや、その卓越したファッション・センス、ユーモア、そして、したたかさを秘めた言語感覚を武器に“普通人”を圧倒し、自分自身に素直に生きる姿をアピールしています。それは女性よりもより“女らしく”、そして誰よりもより“人間らしく”。

## ■個性派、演技派、……絶妙なキャスティングそして第一線のMr・レディー達が応援出演。

主人公、山崎大助役には「異人たちの夏」では日本アカデミー賞最優秀助演男優賞また「妖女の時代」では毎日映画コンクール新人賞をはじめ数々の映画賞を総ナメにし個性派の役者として脚光をあびる片岡鶴太郎があたります。一人の男の人生の中で揺れ動く心模様を、時にはコミカルに、時にはシリアスに演技切ってくれます。また彼ならではのチャーミングなMr・レディーの姿を披露してくれます。



また、「シンデレラ」のママ、アンナ役として小野寺昭が妖えんな女装姿で登場します。その演技とは思えないMr・レディーぶりには来年度、「助演女優賞」の声がかかるのではないと思われるほどの迫力が感じられます。

そして、ヒロイン(?)桜子役は、全国のゲイ・バーから選び抜かれた、文字通りのシンデレラ、矢木沢まりがその美しさにさらに磨きをかけデビューを飾ることとなりました。さらに「シンデレラ」のホステス役には、赤塚真人、森川正太らが起用され、現役のMr・レディー達を向うにまわし、本職顔負けの名演をみせてくれます。

その他、金田賢一、ガッツ石松、永島暎子、森尾由美、園佳也子、若林豪、伊東四朗等、多彩なキャスティングがこの作品の脇をかためています。

シンデレラのホステス達・アチャコグループ  
青江のママ・青江  
稲村ガッツ・石松  
スビツク・森川正太  
リンダ・赤塚真人  
萩原由美・森尾由美  
山崎洋子・金田賢一  
中原哲也・金田賢一  
早瀬桜子・矢木沢まり  
山崎大助(テボロ)・片岡鶴太郎  
辻本哲郎(アンナ)・小野寺昭



CAST

## ■本物のエンターテイメントというスパイスをきかせ、偏見と固定観念を破りたい

監督は、ビートたけし主演「哀しい気分でジョーク」をはじめ数々のコメディ映画を撮りつづけてきた瀬川昌治。

脚本は、瀬川昌治監督と共同執筆という形で、ベテラン下坂飯菊馬、そして若手のホープ林誠人がスクラムを組み、Mr・レディー達の世界に迫ります。

そして製作・企画には(株)日映の加藤博明が陣頭指揮にあたり、「感動できなければ映画とはいえない。」という彼の信念を実現させるべく奮闘しています。

製作費は4億円を投下し、ゲイの世界が持つ独特な高級感を映像に反映させています。

## ■物語

気がやさしく、家族思いの男、山崎大助はどこにでも居る平凡なサラリーマン。彼はサラ金の取り立ての仕事をしていたが、生来の性格から社長とうまくいかず、首になってしまう。その夜、ひょんな事から高校の先輩で今やゲイバー「シンデレラ」のママとなったアンナに出会い、その店の経理として働くことになる。何もかもが驚きの中に過ぎていく日々。ある日、山崎はピンチヒッターでホステスとして店に出る羽目になるが、半ばやけその態度が受け、多額のチップを稼いでしまう。

心臓病の息子に一日も早く手術を受けさせたい一心から、山崎はゲイボーイとして働く決心をし、その道の師匠のもとで特訓を受けることになる。

日常生活の中につい出てしまうしぐさや言葉づかい、とうとう妻にもバレてしまい、ひとり家を出る山崎。

山崎は店のナンバーワンである桜子のマンションにやっかいになる。どこから見ても女性にしか思えないほど美しい桜子に、山崎はいつしか淡い恋心のような感情を抱きはじめていった。

一方、桜子は自分がニューハーフであることを隠し、カメラマンの中原と恋に落ちていく。

彼を愛するがゆえに自分の嘘に耐えきれず苦しんでいく桜子。そんな桜子の姿を山崎はただ見守るだけであった。そして彼自身も、残してきた妻や病気の息子を思い悩み始めていた。

中原はファインダーを通し桜子がニューハーフであることに気づき、「中性の美・桜子」という写真集を出版してしまう。

中原を愛するゆえに自殺まで考えた桜子は激しい怒りを感じ、中原に別れを告げる。

そんな折、山崎の息子がついに倒れ、入院したとの知らせが届いた……。



STAFF

監督・瀬川昌治  
原案・加藤博明  
脚本・下坂飯菊馬  
脚本・林誠人  
撮影・林誠人  
照明・山崎洋子  
録音・谷川彰英  
美術・北村川一  
編集・加藤博明  
助監督・浦田敬一  
音楽・宇崎竜童  
歌・片岡鶴太郎  
主題歌・DREAMER  
作詞・宇崎竜童  
作曲・宇崎竜童  
監修・(株)日映  
企画・加藤博明  
制作・加藤博明  
撮影協力・レス・ラン・シアター・アベチャン  
クラブ・フレイ・シャワー・マダム青江  
協力・傑マックス・フアクター  
機材・ト・ネイチャー  
配給・東宝

'90年1月正月第2弾ロードショー公開!

伊勢丹前・シネタウン  
新宿ビレッジ2 (351)  
3129